

食品ロス削減による脱炭素貢献

SDGs 環境ビジネス分科会

関西SDGsプラットフォーム 食品ロス削減分科会
ZERO FOOD WASTE

日時・時間

2022.5.27 (金) 14:00-17:30

@関西大学梅田キャンパス 右のQRコードから申込ください



2015年に締結されたパリ協定に基づき、各国が脱炭素目標を設定する中、日本は2020年10月に2050年までに温室効果ガス排出の「実質ゼロ」(カーボンニュートラル)による脱炭素社会の実現を目指すことを表明しました。この過程として2030年の目標も従来の2013年比26%の削減目標を、46%へ大幅に引き上げその加速化を図っています。

また日本では年間570万トン(2019年推計値)にも達する食品ロスが発生していると推計されています。食品ロスは、生産過程、流通過程、消費過程のあらゆる過程で投入エネルギーの消費により、化石燃料が使用され、CO₂ガス排出の要因となっています。

2021年6月に公開された経済産業省の「2050年カーボンニュートラル グリーン成長戦略」にも食品ロスを減少させて、脱炭素に貢献する方針が示されています。

今回のセミナーでは関西SDGsプラットフォームに登録されている、2つの分科会が共催し、この社会課題について掘り下げた議論を行い、脱炭素社会実現への貢献を果たして行きたいと考えています。

【共催】

関西SDGsプラットフォーム SDGs環境ビジネス分科会

関西SDGsプラットフォーム 食品ロス削減分科会 ZERO FOOD WASTE

【後援】

近畿経済産業局

JICA 関西

関西SDGsプラットフォーム

【協力】

KANDAI for SDGs 推進プロジェクト

【開催日時】

2022年5月27日(金) 14:00-17:30

【定員】

60名

【開催場所】

関西大学 梅田キャンパス 8F

〒530-0014

大阪府大阪市北区鶴野町1-5

【参加費】

一般 2,000円

学生見学 無料

【お申込み】

下記フォームから事前登録をお願いいたします。(先着順)

<https://forms.gle/f259Fb8p1eq13PVb9>

締切：5/23（月）



【タイムスケジュール】

14:00 開会・挨拶

14:10 講演

一般社団法人 エコビジエネス推進協会

「2050年カーボンニュートラル グリーン成長戦略（経済産業省 2021.6）

ー食ロス削減による脱炭素貢献ー」

14:50 講演 企業事例 2社

浜田化学株式会社：廃食油リサイクルと脱炭素についてなど

株式会社ワイビーエム：ファインバブル技術を使った節水技術による脱炭素貢献

15:35 休憩

15:45 グループワーク

食品ロス・脱炭素について、6名程度のグループになり課題共有や解決案をディスカッションします

17:00 名刺交換会

17:30 閉会